

Sustainability Action

2023年10月

SEIBU SOGO

【そごう千葉店】

産官学民連携で公共空間の有効活用を検証

「KUTSUROGIBA（くつろぎば）」を開催

そごう千葉店では2022年より千葉市と連携し、店舗近隣の公共空間における有効活用の実証実験を行っています。そごう千葉店のメンバーや千葉市役所の若手職員をはじめ、千葉大学の学生や地元の有志の方も加わり、それぞれがアイデアを出し合い、屋外広場「センシティガーデン」をベースに地域の方やお勤めの方が気軽に立ち寄れてホットとできる居心地の良い空間「KUTSUROGIBA（くつろぎば）」を定期的に設置しています。6回目となる10月27日（金）～29日（日）は、絵本講師による読み聞かせやハロウィンにちなんだワークショップなど、ご家族で参加できるさまざまなイベントを実施。また、地元で評判のお店も出店するなど、地域に密着した集いの場として多くの方にご利用いただきました。



- ⑤ 地階の屋外広場では当日のみ人工芝を敷いて憩いの場に
- ④ 1階の国道沿いは「裏ちば」と呼ばれる近隣の店舗が特別出店
- ⑥ 千葉大学の学生がTシャツでまちを紹介する「CLOSET TO TOWN」



- ⑤ 親子で楽しめるハロウィン工作のワークショップ
- ④ ハロウィン関係の本を集めた「あおぞら図書館」
- ⑥ 絵本講師のあゆさんによる読み聞かせを夢中になって聞くお子さまたち

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標 11・17 の達成に貢献します。

